



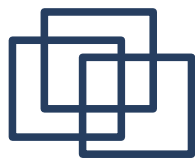
臨時商議員会の開催についてのお詫び

各業務が本格始動する季節に、臨時商議員会を開催することとなり、ご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。

公益財団法人として、予算執行の適正化（実績ベースによる予算の作成）を昨年度来、本部から要請されておりましたが、内容把握に時間を要し、定例での商議員会に間に合わせる事ができなかったものであります。

改めまして、深くお詫び申し上げます。

支部長 高原利幸



- 本部から支部予算執行の適正化要請に伴い, 予算費用の見直しを行ったところ, 講師の招聘にかかる旅費規定で宿泊費の上限が9,000円となっており(本部も同じ規定), イベント開催の支障となっている.
 - 特別に認められれば上限を超えられるが, 毎回承認が必要.
 - 誰が承認するかは明記されていないが, 支部長, 副支部長, 幹事長などが対象と思われる.
 - 予算案に反映させられない.
- 各支部ごとに規定変更は可能で, 本部の規定も変更となる予定で, 北陸支部も「実費」としたい.
 - 上限を設けるかなどの議論は必要.(支部規程をいちいち変更するのは大変なので, 総会時に設定額を伝えるで良いのでは?
→ 予算作成時に15,000円程度などに見積もっているのです.)



本部からの要請と今後の課題

- 昨年度踏襲の予算案になりがちであるが、各支部で**実績による見直し**をかけて、正常な運営を行ってほしいとのこと。
 - 支部への配分比率の低下も検討している。基金化も万能ではない。
- 予算項目にない支出は原則認められないとのことで、北陸支部では「**若手技術者ネットワーク**」が抜けているので、入れるように。(ネット振り込みの委託料も)
- 北陸支部の課題
 - 予算案を議論する場がない(9月頃に検討会を開いては?事務局に任せきりでは限界がある.)
 - 中堅技術者交流セミナーは大変有意義な内容ではあるが、実際にはそこまでの支出の余裕がないと考えられるので規模等の再考をすべきではないか?(毎年10万円くらい,10年でも100万円程度の余剰しかない)
 - 予算要求の詳細は別添Excelファイルにて



北陸支部の会計

- コロナ禍で支出が減り960万円ほどの余剰が出ている。
- 300万円は基金化の予定
- 残り580万円程度を来年度から10年かけて消化。
 - 中堅技術者講習会費用の請求は80万円($960 - 300 - 80 = 580$)
- 収入(本部から250万円, 事業収益60万円)は310万円
- 支出(事務費160万円+雑費22万円くらい) 182万円
- 事業費のうち講習会収入が30万円(会員12万, 非会員18万円)
- 会員を無料とすると, 12万程度減収となる。
- 非会員の振り込み業者へ5万円ほど。
- 上記を勘案すると, 余剰金なしでは行事・各委員会で111万円ほど 使えるのは余剰分をいれても170万円程度



行事・委員会の予算と希望額

• 予算通りの執行であれば170万円程度で問題ないが(R7予算), R7希望額を合計すると240万円近くとなる.

• 80万円予算の中堅技術者を除いても159万円で余裕は10万円程度しかない.

— 液状化マップ検討委員会予算をゼロにしているが県外委員の招聘で5万円は欲しい

委員会・行事	担当等	R7予算	R6決算	R7要望
表彰委員会	常設委員会	¥ 105,000		¥ 115,500
ユースネットワーク研究発表会	常設委員会	¥ 50,000		¥ 100,000
液状化マップ検討委員会	常設委員会	¥ 50,000		
新潟地区WG3「若手技術者ネットワーク活動」委員会	常設委員会		¥ 73,710	¥ 116,000
中堅技術者交流セミナー	全県	¥ 800,000		¥ 800,000
土質力学講座	全県			¥ 82,500
現場技術者のための土質力学	石川		¥ 47,500	¥ 67,900
富山県職員研修	富山	¥ 300,000	¥ 51,000	¥ 73,000
地盤工学講演会	新潟			¥ 51,500
地盤調査法講習会	新潟		¥ 112,200	¥ 112,200
地質・地盤リスクマネジメント講習会	新潟			¥ 74,620
第91回土質工学最新情報コロキウム	富山		¥ 61,600	¥ 159,000
第90回土質工学最新情報コロキウム	石川	¥ 100,000	¥ 16,500	¥ 148,000
特別講演会(総会時)	全県			
実務者報告	石川	¥ 100,000	¥ 80,000	¥ 150,000
実務者報告	新潟		-	¥ 71,500
ジオテクフォーラム	新潟	¥ 50,000		¥ 13,000
とやまジオテクフォーラム	富山			¥ 13,000
現場見学会	新潟		-	未定
現場見学会	富山	¥ 150,000	¥ 116,860	¥ 126,000
現場見学会	石川		¥ 0	¥ 80,000
商議員会	全県			¥ 33,000
幹事会	全県			
		¥ 1,705,000	¥ 559,370 ¥ 1,359,370	¥ 2,386,720



希望額増加の理由

- 地区により, 見学会のバス代を予算に見込んでいない.
 - 参加者も減ることになり, 学会の活性化につながっていない.
- 物価高による各品目の高騰(表彰委員会等)
- 講師招聘の際の宿泊費上限が9,000円であり, 実態に合わせて15,000円程度としたため.



- 宿泊費を実費とする案に対する採決
 - 上限は決めないが、予算案作成時の標準額を示し、その $\pm 30\%$ 程度を目処としてはどうか？上回るようであれば、三役などの承認を得る。
- 同時に予算の執行に関する協議
 - 各委員会や行事担当から予算要求や、実績ベースでの見直しを毎年行う必要がある。
 - 9月頃に予算要求のための幹事会を開催してはどうか？
 - 外部講師などの招聘にかかる費用は講師の居住地によって増減があるので、数年単位で収支が取れていればよいというような考え方も必要。